

看護管理者研修 「固定チームナーシング」

投稿日：2014年7月7日 | カテゴリー：看護部ブログ

7月5日（土）は、次長、課長、副課長が一堂に会して、当看護部の看護提供方式である「固定チームナーシング」について研修会を行いました。



講師は、兵庫県看護協会 常務理事 安部陽子先生でした。安部先生、お忙しい中、本当にありがとうございました。

私は、看護職員には、二交代・三交代勤務の中で、患者さんに責任をもって継続した看護を提供し、看護の喜びややりがいを感じながら、仕事をしてほしいと思っています。

そのために、いろいろある看護提供方式の中で「固定チームナーシング」が現時点ではベストと考え、北播磨総合医療センターでも導入しました。

課長、副課長には、固定チームナーシングの目的（①質の高い看護の実践 ②看護スタッフのやりがい感や自己実現をめざす ③看護スタッフの教育）や強み（①看護の継続性を保つ仕組みがある ②キャリア開発ツールの仕組みがある ③チーム医療を推進できる体制がある ④経営への参画）を十分理解した上で運用し、より充実させてほしいと願っています。

当院の看護の基礎を創る1年です。課長、副課長は、責任の重さを受け止め、役割をしっかり果たしてください。そして、患者さん、ご家族から、看護で選んでいただける病院にしていきたいと思います！

副院長兼看護部長 藤原久仁子